

令和5年10月30日

貝塚市議会議員 南野 敬介殿

## 研修報告書

公明党議員団

前園 隆博

日時； 令和5年10月23日（月）～24日（火）

場所； 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市）

研修名； 令和5年度市町村議会議員研修

「議会改革を考える～先進事例に学ぶ住民参加・情報公開～」

内容； 一日目

講義；

### 1. 地方議会の展望

早稲田大学名誉教授 北川 正恭氏

地方議会の現在； 国と地方が上下主従から対等協力へ

お願い； 議会の役割は執行部の監視から脱却、チーム議会で活動のシステムを構築して欲しい。議員間討議の充実をしてほしい。

善政競争のすすめ； 岩手県奥州市議会、長野県宮田村議会の紹介など

### 2. 議会改革度調査から見る地方議会

早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長 中村 健氏

取手市議会『デモテック』テクノロジーを活用して新しい民主主義のインフラ整備に挑戦しよう

熊本市 熊本地震をきっかけに市長は在宅ワークを実施（延べ3ヶ月）

デジタル町内会を開催

小学生がタブレットを使って道路整備を提案し実現

デジタル化が進んだ要因は市長のリーダーシップ

近年の働き方改革について

役所内の慣例や制度は変えずデジタル化を進めた結果、仕事量は減らず逆に増えた。

DXとは業務プロセスや事業構造を抜本的に見直し、組織そのものを変えていくこと。

2030年の役所について

住民の声を聴くといいですが、住民とは誰ですか？

議会を構成する人と組織がどう変わるか？

これからは議会力差で地域に差が生まれる。

#### 事例紹介・演習

##### 住民参加・情報公開を進める取組

奥州市議会における議会改革の実践 ～激動の6年間を振り返る～

岩手県奥州市議会 議長 菅原 由和氏

##### \* 議長マニフェスト

所信表明。見える化の推進。広報・広聴活動の充実・強化。政策立案・政策提言サイクルの充実・強化。十分な審議と市民への説明責任。議員のなり手不足解消の調査研究と対策、主権者教育の推進など。

##### \* 情報戦略

タブレット端末の導入、ペーパーレス化。SNSの開始、FM放送の開始。議案・全員協議会・政務活動費資料の完全公開。議場放送開始。市議会だよりのリニューアル。

##### \* コロナ禍の情報展開

コロナ対応の議会BCPの作成など

##### \* その他

ライブ字幕システムの導入。オンライン本会議、ZOOM放送設備導入など。  
提言、実現した施策など  
決算・予算審査など  
議会基本条例の検証など

#### 二日目

#### 事例紹介・演習

##### 住民参加・情報公開を進める取組②

宮田村議会の取組み

長野県宮田村議会 議長 天野 早人氏

##### \* 宮田村むらづくり基本条例

議会改革の持続性を担保、議会自らの役割を再認識、議会と住民の距離を近づける、独自性のある条例作りなど

##### \* 住民参加の試み

住民参加推進条例、議会懇談会、議会なんでも相談室、むらびと会議、主権者教育

## 演習

各議会における今後の議会改革推進の検討 早稲田大学マニフェスト研究所 中村 健

私は10班で、議会改革について検討を行いました。

結論として、子どもたちに身近に感じてもらうため主権者教育について力を入れる、議会だよりを手にもってもらえるような表紙づくりなどの意見でまとまりました。



## 感想

今回の議会改革や情報公開を進める取組みについて、貝塚市で行っていないことも多く、今後、議会の取組みについて改善できるようにしていきたいと思います。